

**北海道建築士会道北ブロック協議会及び事業報告書**

ブロック名	道北ブロック
報告者	道北ブロック協議会 会長 土田浩貴
事業名	第3回道北ブロック協議会
開催日時	平成24年12月1日(土)
開催場所	名寄市西4条3丁目 協議会：紅花会館2F
参加者数	24名
参加支部	旭川支部(3名)・旭川女性委員会(2名)・富良野支部(2名)・北空知支部(3名)・宗谷支部(1名)・士別支部(2名)留萌支部(2名)上富良野支部(2名)名寄支部(5名) 本部(1名)道央ブロック(1名)
事業内容 問い合わせ先	代表者 土田浩貴 連絡先(勤務先)(有)創成建業 TEL0167-45-4100・FAX 0167-39-3288

**事業内容**

A. 道北ブロック協議会

議題1 報告について

第2回道北ブロック協議会事業報告及び決算報告

- 1) 第2回協議会の報告及び決算報告。統一事業の(深川市内まち歩き)の報告をした。

議題2 H25年度道北ブロック協議会開催支部について

- 1) H25年度の道北ブロック協議会の開催支部について開催支部に承認をもらった。H25年度第1回は士別支部。第2回は宗谷支部。第3回は旭川支部に決定しました。

議題3 各支部事業報告

今年度に行った各支部の事業を報告

旭川支部・宗谷支部・旭川女性委員会・名寄支部・富良野支部・北空知支部  
上富良野支部・留萌支部・士別支部。

議題4 全国大会報告

旭川支部より、全国大会の報告があった。

その他

本部青年委員(松本様)より今年度の本部事業が終わったことに対し各支部の青年委員に報告とお礼、来年度の本部事業予定として連絡会議、青年建築士の集い、青年サミット及び全道大会への参加の呼びかけをして頂いた。

連絡事項

本部総会(12月14日)の参加呼びかけをした。



協議会風景

## B 道北ブロック統一事業

まちなか探索 ～名寄編～ 名寄支部、開発伸広様より名寄市の概要説明。  
<プロローグ>

議 事

昭和といわれるいにしへの時代、共に名寄駅周辺に位置した山田デパートを擁する5丁目商店街と、西條デパートを擁する6丁目商店街が繁栄を競っていた。経営難、高齢化により戦線を離脱する商店が目立ち始め、ついに5丁目の大黒柱である山田デパートも撤退。長きにわたる戦いは6丁目勝利かに見えたその時、名寄駅から南東2kmの徳田方面に市外の資本が大量かつ集中的に投下され一気に消費者を攫っていった。これにより5丁目、6丁目の衰退は加速し、近年耳にする「中心市街地空洞化」「シャッター街」の模範例を形成してしまう。こんなことではいかんと行政が動き、名寄駅周辺の再開発を計画。そのメインとなる複合交通センターが今年度末に竣工する。

<企画>

青年建築士についてはこの背景を受け、5丁目、6丁目の再活性化案を対戦方式で提案してほしい。具体的には今回参加の青年建築士を5丁目チーム、6丁目チームの2チームに分け、それぞれ5丁目、6丁目を徒歩で探索してもらう。探索後、各チームから一戦ごとに1人ずつ発表者をだし60秒以内でアピールまたは提案。

事 業 内 容



<開発委員による名寄市概要説明>

- |     |            |                                   |
|-----|------------|-----------------------------------|
| 1回戦 | 良いところ発見対決  | 名寄市民が気づいていない良いところを発見する。           |
| 2回戦 | シャッター対決    | 現在シャッターが閉まっている建物を驚くようなアイデアで开店させる  |
| 3回戦 | 建物改修対決     | 既存建築物の用途を変更、魅力的な建物に改修させる。         |
| 4回戦 | 空地利用対決     | 空地の利用活用、理想の利用法。                   |
| 5回戦 | ランドエスケープ対決 | 5丁目、6丁目商店街はどの方向に向かえばいいのか、夢が広がる提案。 |

発表後、1人1票ずつ投票して勝敗をきめた。

議 事



<駅前5丁目通り“まち歩き”>

事業内容



< 5丁目・6丁目対決意見発表 >



< 松本委員による総評 >

議 事